



橋 戸

令和6年11月29日

学校だより 第8号

練馬区立橋戸小学校

校長 青木 俊哉

「ありがとう」

校長 青木 俊哉

「だれかのやさしいところで しあわせになれたとき ころをこめていおうよ ありがとう

あふれるなみだがよろこびに かがやくそのときは そっとささやいてみよう ありがとう・・・」

劇団四季のミュージカル『魔法を捨てたマジョリン』の挿入歌であり、「君の手と僕の手を～」で始まる『心から心へ』と並びたくさんの子供たちに感動を与えてきた歌です。私自身は、小学校教員1年目の学芸会で、5年生が演じていたマジョリンの劇とこの歌の感動が未だに忘れられず、柔らかなメロディーとこの歌詞がはっきりと記憶に残ります。

さて、11月の生活目標は「ことばでしっかりつたえよう」でしたが、「1日1回、ありがとうをつたえあおう」という週目標をたてた週がありました。その週末、「ありがとう」を意識して使っている児童が増え、学級の児童の間に良い空気が流れている。」といった振り返りがあり、嬉しくなりました。本来、意識などしなくても、自然に“ありがとう”が出る（発する）ことが理想かもしれません。しかしながら、子供たちが必要なことを身に付ける過程では、意識化や目標の設定が大事です。週目標として具体化して子供たちに示したり、学級目標や日常の話題に取り入れたりして、相手の行為に対する感謝の気持ちや受け取った側の思いをはっきりと伝えることを繰り返し、その先で“あたり前”になっていくことが望めます。良い空気を醸し出す教室、気持ちの良い会話が溢れる子供たち…素敵です。

副校長になった頃受講した研修で、講師から「校内の先生方に、“ありがとう”と伝えていますか？」と問われました。その時、私は自信たっぷりのつもりでいたのですが、続けて「言った側の感覚ではなく、相手が“ありがとう”と言われていると感じたかがカギになります。」と言われ、心細くなったことも覚えています。校長になり、時間も経過していますが、「今、先生方に対してどうだろう。」「自分は子供たちに“ありがとう”を言えているかな。」などと視点を変えて考える必要がありそうです。「担任時代どうだったろうか…」と振り返ると、少なくとも反省は必要かもしれません。

このことは、教職員同士や教師と子供の関係に限ったことではありません。親子でも家族でも一緒です。日常の言動から“ありがたい”と感ずること、感じたら言葉で伝えること、この単純なやり取りを繰り返すことで、互いの関わりが増え、関係改善が図られると考えます。人がしてくれたこと、相手の言動や振舞いに対して、“ありがたい”と思う心そのものが、何より大切なのかもしれません。ちなみに、“ありがたい”は“有り難い”と書きます。もとは仏教用語の“有り難し”。有ることが難しい状態、つまり“あり得ないことや滅多にないこと”を指しますが、そこから広がって、日常的なこと、あたり前にあることであっても、その行為に対して“ありがとう”という言葉が使われるようになったのだらうと思います。こんな思いで子供たちと接するよう心掛け、子供同士が気持ちよく関わり合うことを願っています。

“ありがとう”をキーワードに入力し検索すると、マジョリン以外にもたくさんの歌が出てきます。私の世代ですと、奥田民生さんと井上陽水さんの『ありがとう』が真っ先に浮かぶのですが、皆様にとってはどんな楽曲でしょうか。師走を迎え日々忙しくなりますが、家族で、それぞれが“ありがとう”を感じる歌を口ずさむ年末…いかがですか!?



11月の教育活動など



今年も残り一か月となりました。11月の教育活動をご紹介します。

【演劇鑑賞教室 全学年（伝統芸能鑑賞）】

東京都教育委員会では、全ての子供たちの健やかな成長を願い、勇気や元気を与えるためにスポーツ選手の話の聞いたり実際に体験したり、園芸、演劇、音楽などの芸術に触れたりする機会を「笑顔と学びの体験活動」として企画しています。

橋戸小学校では、この企画の中で、日本の伝統芸能の一つである日本各地の民族舞踊の鑑賞教室を「荒馬座」の方をお招きして行いました。

民謡とは、人々の生活の中から自然に生まれたもので、労働やお祭り、娯楽、宗教行事の様々な場面で歌い踊られてきました。

今日は、沖縄県の「エイサー」、全国的な「獅子舞」、青森県の「荒馬」、山形県の「花笠踊り」、北海道の「ソーラン節」、漁師たちが豊漁を願った「ぶち合わせ太鼓」鑑賞しました。

「エイサー」は、三線に合わせて太鼓や手踊りをしながら五穀豊穡や人々の幸せを祈願します。太鼓の響きが天に届くようでした。児童は天に向かって幸せを願いながら鑑賞しました。

「獅子舞」は、お祭りやお正月によく見たり聞いたりするものです。笛と太鼓に合わせて「獅子舞」を演じた方が、踊りながら会場に降りて児童の頭をかむ仕草をしたとき、児童は大変驚きましたが、橋戸小学校に福をもたらしてくださいました。

「荒馬」は、田畑仕事の様子と豊作への感謝を示した動きと掛け声が印象的で、児童は、「ラッセラ ラッセラ」の掛け声に「ラッセラッセラッセラ〜」と元気よく答え、体育館全体が明るく元気な雰囲気になりました。

「花笠踊り」は、歌ときれいな花笠を用いての踊りと「雨が降らないとお米や野菜が育たないから、掛け声をかけて田畑に水をまきましょう」という意味の掛け声が印象的でした。

「ソーラン節」は、ニシン漁の仕事歌です。きつい仕事を楽しく行うために協力して声を出して腰を落として力いっぱい網を引く様子を太鼓と歌と踊りで表現してくださいました。代表児童と教員代表が太鼓を体験しました。体験を通して、右利きが多い中、左に力を籠めることが大変だった・・・ということがよく分かりました。

ラストは、「ぶち合わせ太鼓」です。横並びの演奏者が、指揮者がいないのに、心、息、音を合わせての演奏は圧巻でした。最後に、荒馬座の方から太鼓の音は「命の音」というお話がありました。

この時間・・・天に届く太鼓の響きや掛け声、踊りの素晴らしさに児童は心が揺さぶられ、我が国日本の良さを再確認する素敵な時間を過ごすことができました。

※児童の感想はホームページに掲載いたしましたのでそちらをご覧ください。



【読書旬間 全学年】

10月21日(月)の全校朝会で校長先生から「今日から読書旬間です。旬間とは、一か月を3つに分けて表す言葉で10日間を指します。10日間、たくさんの本に親しみましょう。」というお話があり、読書旬間が始まりました。本を読むと、言葉をたくさん覚えたり想像力が豊かになったり、知識や教養を得て知らないことを新たに知ったり・・・良いことがたくさんあります。橋戸小学校では、読み聞かせボランティアの方に絵本の読み聞かせをしていただいたり、集会委員会で楽しい本を紹介したりしてお話の世界を広げる活動をしています。全校の取組として、今年もブックバイキングを行いました。先生方が絵本を選んで、全校の児童が聞いてみたいお話の部屋に行き、違う学年の友達と同じ絵本の世界を共有しました。この10日間、本を読んでいる児童もお話を聴いている児童も大変落ち着いて過ごしました。



【5年生 社会科見学】

6日(水)に、社会科見学を行いました。見学したのは、「埼玉平和資料館」「明治なるほどファクトリー坂戸」の2か所です。

「埼玉平和資料館」では、実際にあった空襲の様子をアニメーション映画で視聴しました。埼玉県熊谷の空襲は、終戦前日の8月14日から15日にかけて行われた「最後の空襲」だそうです。無数の爆弾によって多くの人が亡くなり、町が焼け野原になる様子を、子供たちは真剣に見ていました。その後、戦時中の学校の様子や、空襲警報で防空壕に入る体験も行いました。戦争の本当の姿を知り、改めて平和の大切さを感じた子が多かったようです。

「明治なるほどファクトリー」では、(株)明治で作られる板チョコレートとアポロチョコの製造工程を見学しました。ほとんどの作業は機械で行われますが、表面のひび割れなどは人の目でチェックしていることが分かりました。様々な部分で工夫やこだわりがあり、子供たちは大変驚いていました。

今、国語で戦争を題材にした「たずねびと」という物語を、社会で日本の工業生産についての学習をすすめています。今回の体験や見学を生かして、さらに理解を深めていきたいと考えています。



【6年生 社会科見学】

11月19日(火)6年生が社会科見学に行きました。最初に向かった先は、国会議事堂。日本の政治の中心となる場所です。実際に議員が議論を行う本会議場を見学し、民主主義の仕組みについて理解を深めました。次に向かった先は、科学技術館。科学技術の面白さや不思議を体験できる博物館です。最先端のロボットや災害に関する展示を見たり、物理学や力学に関する体験等を行ったりし、科学の楽しさを実感しました。

子供たちが社会への関心を深める姿、自ら考え行動する姿が見られました一日でした。今回の体験・経験を今後の学習に活かしていけるようにしていきます。



【3年生 消防署見学】

11月7日(木)に社会科「安全な暮らしを守る」の学習の一環として、石神井消防署大泉学園出張所に出掛けました。消防署見学のポイントは、消防士の方々の普段の仕事の様子を知ることや消防署の施設及び消防自動車や道具のひみつを見つけてくることでした。子供たちにとって、消防自動車を見せていただいたり、すぐに出動できるように工夫をして着替えを組んでおいたりすること等を知る、大変貴重な機会となりました。

消防士の方々からのお話を聞きながら、一生懸命にメモを取り、今後の学習に生かしている前向きな姿も見られました。今後は見学をしたことを生かしながら、火事が起きたときの地域の取り組み(地域の消防団のはたらき)や地域の消防施設・設備について学習を進めていきます。



12月の予定

日	曜	学 校 行 事 など	1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1	日								
2	月	全校朝会 委員会⑧ 安全指導 持久走タイム始 ★心	4	5	5	5	6	6	
3	火	避難訓練	5	5	6	6	6	6	
4	水	5時間授業 ★心	5	5	5	5	5	5	
5	木	がん教育(6年) SC	5	5	6	6	6	6	
6	金	レインボー班遊び ★心	4	5	5	6	6	6	
7	土								
8	日								
9	月	全校朝会 クラブ⑦ ★心	4	5	5	6	6	6	
10	火	4時間授業 個人面談始 連合音楽鑑賞教室(6年)	4	4	4	4	4	4	
11	水	4時間授業 ★心	4	4	4	4	4	4	
12	木	4時間授業 SC	4	4	4	4	4	4	
13	金	4時間授業 持久走タイム終 ★心	4	4	4	4	4	4	
14	土	土曜公開日 持久走大会(5・6年)	4	4	4	4	4	4	
15	日								
16	月	全校朝会 4時間授業 個人面談終 ★心	4	4	4	4	4	4	
17	火		5	5	6	6	6	6	
18	水		★心	5	5	5	6	6	6
19	木	橋戸縁日 SC	5	5	6	6	6	6	
20	金	5時間授業 ★心	4	5	5	5	5	5	
21	土								
22	日								
23	月	5時間授業 ★心	4	5	5	5	5	5	
24	火	集会委員会集会 4時間授業 給食終	4	4	4	4	4	4	
25	水	2学期終業式 大掃除 ★心	4	4	4	4	4	4	
26	木	冬季休業日始							
27	金	学校閉庁日							
28	土								
29	日								
30	月								
31	火								

SC…スクールカウンセラー ★心…心のふれあい相談員

※ 事情により予定を変更する場合があります。

1月の主な予定		
8	水	3学期始業式 4時間授業 安全指導 給食始
9	木	身体計測(1~3年) 5時間授業
10	金	5時間授業 保健委員会集会 身体計測(4~6年)
13	月	成人の日
14	火	月曜時程 委員会⑨
15	水	社会科見学(4年) 幼稚園との交流会
16	木	社会科見学(3年) 薬物乱用防止教室(6年)
17	金	体育委員会集会
20	月	全校朝会 クラブ⑧
23	木	幼稚園との交流会
24	金	レインボー班遊び
27	月	全校朝会 クラブ⑨ なわとびタイム始 校内書き初め展始
31	金	5時間授業 クラブ発表会 展覧会準備 学校評議員会③

12月 生活目標
「物を大切にしよう」

12月 保健目標
「寒さに負けない
身体をつくろう」